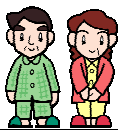
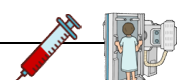
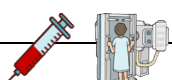
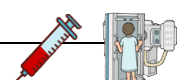
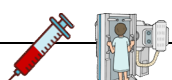


人工膝関節置換術を受けられる様へ

パスコード:09008 世代:3

月日												退院日 月 日	
項目	入院	手術前日までにすること	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2・3日目	手術後4日目	手術後7日目～	手術後14日目～				
達成目標	□手術まで体調のコントロールができる。 	□手術前後の流れについて理解できる。 □必要物品が準備できる。	□手術・麻酔に対する不安を最小限に過ごせる。	□痛み増強なく過ごすことができる。 □床ずれが起きない。 □合併症が起らない。	□痛みの増強なく過ごすことができる。 □ベッドサイドで立位を保持することができる。 □合併症が起らない。	□痛みの増強なく過ごすことができる。 □車椅子移乗・歩行器歩行の方法がわかり、見守りのもと行う事が出来る。 □合併症が起らない。	□痛みの増強なく過ごすことができる。 □車椅子移乗・歩行器歩行・杖歩行の方法がわかり、見守りのもと行う事が出来る。 □合併症が起らない。 □シャワー浴の方法がわかる。	□痛みの増強なく過ごすことができる。 □歩行器歩行、1本杖歩行をすることができる。 □見守りのもと安全に入浴を行う事ができる □浴槽への出入りの方法がわかる。 □階段昇降ができる。	□退院できる。				
治療・薬剤 (点滴・内服)・処置・リハビリ	□持参薬の確認をさせていただきます。 	□午前中の手術であれば、前々日に下剤内服、前日に浣腸を行います。 □午後の手術であれば、手術前日に下剤内服をして頂きます。 □手術翌日に内服するお薬を準備します。	□午後の手術であれば、午前中に浣腸を行います。 □指示された薬だけを少量の水で飲んで下さい。	□食事がとれないため点滴を続けます。 □抗生剤の点滴を行います。 	□朝、看護師がお薬を持てきます。 □痛み止めの内服薬がはじまります。 □抗生剤の点滴を行います。	□機械で膝の曲げ伸ばしの練習を開始します。 □午後手術の方は抗生剤の点滴を行います。		□ガーゼ交換 (適宜・必要時)を行います。					
検査				□手術後、採血を行います。 	□採血があります。 	□適宜採血があります。 	□採血があります。 	□適宜採血があります。 □レントゲン撮影が適宜あります。 	□適宜採血があります。 □レントゲン撮影が適宜あります。 				
安静度	□痛みが強くない程度に移動して下さい。 □痛い場合は歩行器などあります。			□ベッド上安静です。	□ベッドに腰をかけたり車椅子に乗る事ができます。 □リハビリが開始されます。 	□歩行器で歩く事ができます。							
食事	□内科的な病気のある方は医師の指示に伴い治療食です。間食は控えて下さい。 		□当日朝から絶食です。 □水分は主治医の指示に従ってください。	□水分は腸の働きを確認してから始めます。	□朝から食事が始まります。								
清潔	□入浴して下さい。 □入院までに爪切りをしてきて下さい。	□入浴して下さい。			□体拭き・洗髪を適宜させていただきます。 □洗面は朝・夕にタオルとうがい水をお渡しします。			□医師による傷の確認後、シャワー浴が開始されます。 □看護師の介助のもとでシャワー浴をしていただきます。 □お風呂の動作に慣れるまでは介助させていただきます。					
排泄				□手術中に尿の管が入ります。排便は便器でとります。	□尿の管を抜きます。 □抜いた後は車椅子又は歩行器でトイレに行けます。 								
患者様及びご家族への説明		□オムツ1枚とビニール袋2枚をお持ち下さい。 □手術についてわからないことがあれば何でも聞いて下さい。	□手術予定時間の30分もしくは60分前に家族の方は来棟して下さい。	□傷の痛みが出るがあります。 □痛みがあれば、我慢せずに申し出て下さい。	□便秘になりやすいため、水分をしっかりとみましょう。 			□洗面は自己で行います。 □退院に向けての準備を相談します。 □必要に応じて、介護サービスの利用など相談します。	□退院後の生活環境を相談します。 □必要に応じて在宅サービスの利用など相談します。	□退院に向けて不安はありませんか？何でも構いせんので、質問して下さい。			

この予定表は、病状にあわせて、その都度変更する場合がありますので、ご了承下さい。

大阪南医療センター クリニカルパス委員会 2021/4/17承認